

垂高フリーマガジン作っちゃいますプロジェクト／垂水高校の魂と情熱を届けます！ since 2012

# TaruTama

鹿児島県立垂水高等学校フリーマガジン[たるたま]



特集

## 本校生に聞く ～垂高の魅力～

普通科 × 生活デザイン科

**TAKE FREE**

ご自由にお持ち帰りください  
発行3,500部(数に限りがあるよ！)

君はまだ  
真の垂高の  
楽しさを  
知らない。

## Introduction /はじめに

垂水高校は、大正14年に設立され平成26年で創立89周年を迎える高校です。地元では「垂高(タルコウ)」の愛称で呼ばれ、地域に貢献している多くの人材を輩出し、地域と連携してきた歴史と伝統、実績をもとに、垂水市になくなくてはならない教育機関として現在に至っています。



## 垂高フリマガ / TaruTama

本誌「TaruTama (たるたま)」は、垂水市と垂水高校がコラボレーションしたフリーマガジン(フリマガ)です。垂水市が策定した「垂水高校振興支援計画」の「広報・PR活動」として計画されたもので、その名も「垂高フリーマガジン作っちゃいますプロジェクト」。垂水高校全生徒からプロジェクト参加者を募り、制作委員となった生徒15名が夏休み返上で製作に当たり「垂水高校愛」という魂を込めて創刊号を発行しました(平成24年10月1日)。これを機会に、多くの皆様(特に、中学生の皆様)に垂水高校を知っていただき、少しでも興味をもっていただければ幸いです。

※バックナンバーは、垂水市公式ホームページからご覧いただけます。

# TaruTama

2014 Autumn Vol.5



## Contents

生徒コラム / P3

音楽は心 <有馬 悠生>

シネマクーポン / P4

CINEMA! CINEMA!!

魅力紹介 / P5

ヒミツの垂高スポット ~野球部マネージャーが見る風景~

特集 / P6 ~ P10

本校生に聞く ~垂高の魅力~

取組紹介①

ワクワクは突然に。

P11 異文化交流奮闘記 ~台湾編~

P13 いつか垂水に恩返しを

取組紹介② / P12

学びのある秋風景 ~体育祭編~

取組紹介③ / P14 ~ P15

Lunch ~突撃! 隣りの垂高飯!! ~

取組紹介④ / P16 ~ P17

青春 reporter ~ラジオ局潜入! コミュニティFM局! ~

取組紹介⑤ / P18 ~ P19

仕事人 ~先輩と後輩の時間が交わる時、人生を学ぶ扉が開く~

## ◎本誌は垂水市からの広報強化支援により発行しています。

本誌は、垂水市の垂水高校支援事業(①通学費補助、②検定試験費等補助、③部活動等活性化補助、④広報支援補助)の「広報支援補助」を活用して発行しています。

◎企画・発行 / 垂水高校(鹿児島県垂水市中央町14 / ☎ 0994-32-0062)

◎取材・撮影 / 垂水高校・垂水市(総務課秘書広報係)

◎デザイン・編集 / 垂水市(鹿児島県垂水市上町114 / ☎ 0994-32-1111)

◎印刷・製本 / (有)垂水中央印刷 ☎ 0994-32-0315

◎注意 / 写真、イラスト等の無断転載を禁じます。



## 音楽は心

### 昔

から人と接することが苦手だった私が、唯一自己表現することができる瞬間がある。それは音楽をしている時だ。現在私は音楽部に所属し、バンド活動をしている。昨年は、地元の祭りへ参加したり、文化祭などの学校行事で演奏をしたりして、とても充実した日々を送ることができた。その中でも、グループホームでの演奏は、私の中の音楽に対する考えを変えた。最初の頃、自分たちが取り組んでいる音楽活動に対して胸を張って堂々とできない部分を持っていた。しかし、演奏を終え、利用者の方々の笑顔と拍手に包まれた時、私たちの活動が受け入れられたように感じ、とても励まされた。それから、部活動に限らず自分に自信を持てるようになってきたと思う。

「音楽は、心、自分自身を映す鏡だ。」これは昔、中学校の部活動の先生から頂いた言葉だ。「音には人間性がすべて表れる」という意味だ。今、自分が奏でる音はどのようにみんなに届いているだろうか。競い合い成果を残すことに終始する音楽ではなく、聞く人によらずに安んじや安心感を与えられるような音を奏でていける人間になりたいと思う。それが、自分自身が成長していくための糧となるからだ。そして音楽で培ったその心を、生徒会長として、生徒会活動に活かしていきたい。音楽がみんなでハーモニーを奏でるように、仲間と協力して、「垂水高校らしさ」を作っていけるようにしていきたい。



Writer

有馬 悠生

普通科 2年

新作映画紹介 / シネマシネマ

# CINEMA! CINEMA!!

TaruTama × 鹿児島ミッテ 10 × 広報たるみず

垂水市の広報誌「広報たるみず」で連載されている「シネマクーポン」が、鹿児島ミッテ 10 の御協力のもと、TaruTama にも登場！中学生・高校生の皆さん、映画を見る時は、おでなクーポン券をどうぞご利用ください！

公開 11/1 日



クローバー

公開 11/1 日



美女と野獣

公開 11/15 日



神さまの言うとおり

公開 11/15 日



紙の月

▲ R15+

▲ PG-12

公開 11/22 日



想いのこし

公開 11/22 日



MIRACLE  
デビクロくんの恋と魔法

公開 11/28 金



フューリー

公開 11/29 日



寄生獣

▲ PG-12



→ 自動券発機

### ◎クーポンご利用上の注意

- ①鹿児島ミッテ 10 でのみ利用可能。
- ②自動券発機 (KINEZO) では、該当割引を選択してお支払。クーポンは、入場の際に係員にお渡しください。
- ③ここでご紹介している以外の作品にもご利用いただけます。
- ④一部、特別興行には利用不可。本券のコピーは利用不可。

### ◎簡単便利な映画予約アプリ誕生!

キネパス

### ◎鹿児島ミッテ 10 通常料金

- ①一般 / 1,800 円
  - ②大学生 / 1,500 円
  - ③高校・中学・小人・シニア / 1,000 円
  - ※小人：3 歳以上 ※シニア：60 歳以上
  - ※ 3D 作品は +300 円
- 鹿児島ミッテ 10 ☎ 099-812-6662

## 鹿児島ミッテ 10 シネマクーポン



有効期間 H26.11.01 ± ~ H27.01.31 ±

一般・大学生 -- ¥300 引 (一般 1,800 → 1,500 / 大学生 1,500 → 1,200)  
高校生以下 ----- ¥100 引 (高校生以下 1,000 → 900)

※本券は入場 (もぎり) の際に係員にお渡しください。  
※本券 1 枚で 2 名様まで有効です。※学生は学生証が必要です。  
※他割引システムとの併用不可、本券のコピーは利用不可です。

## 鹿児島ミッテ 10 シネマクーポン



有効期間 H26.11.01 ± ~ H27.01.31 ±

一般・大学生 -- ¥300 引 (一般 1,800 → 1,500 / 大学生 1,500 → 1,200)  
高校生以下 ----- ¥100 引 (高校生以下 1,000 → 900)

※本券は入場 (もぎり) の際に係員にお渡しください。  
※本券 1 枚で 2 名様まで有効です。※学生は学生証が必要です。  
※他割引システムとの併用不可、本券のコピーは利用不可です。

## 鹿児島ミッテ 10 シネマクーポン



有効期間 H26.11.01 ± ~ H27.01.31 ±

一般・大学生 -- ¥300 引 (一般 1,800 → 1,500 / 大学生 1,500 → 1,200)  
高校生以下 ----- ¥100 引 (高校生以下 1,000 → 900)

※本券は入場 (もぎり) の際に係員にお渡しください。  
※本券 1 枚で 2 名様まで有効です。※学生は学生証が必要です。  
※他割引システムとの併用不可、本券のコピーは利用不可です。



## ① 野球部マネージャーが見る風景



Secret  
hunter



鬼塚 愛  
生活デザイン科 1年  
野球部マネージャー

**私**が大切にしている場所は、「第2グラウンド」です。本校から徒歩10分に位置する第2グラウンドは、野球部の練習場として使用されています。「垂高に第2グラウンドが？」と疑問に思われる方もいるかもしれませんが、野球部以外の生徒はもちろん、先生方もなかなか足を踏み入れる機会が少ない場所です。そんな第2グラウンドで私がお勧めするのは、ホームベースから見渡す景色です。タイムミングが合うと、グラウンドの茶、山の緑、空の青がほんとは綺麗に見えます。現在は、そんな環境の中で大好きな野球部のマネージャーとして活動しています。その他にも第2グラウンドに魅力がある場所があるのですが、それは別の機会に（笑）

垂水高校生は

どのような高校生活を

送っているの？

夢の実現のために日々頑張っている

本校生にその魅力を聞いてみました。

特集／その1

# 本校生に聞く ～普通科の魅力～

Choose 1

普通科  
2年生  
有馬悠生



没頭する日々。  
勉学とギターに

●普通科2年生／●生徒会長／●部活：音楽部／●性格：しっかり者で責任感が強く、与えられた仕事は確実にこなす／●趣味：音楽（聞く、ギターを弾く、歌う）

2年生／コース選択

2年生では、「進学」「情報」コースに分かれて授業が展開されます！（一部共通授業）

1年生／基礎力UP & 将来を考える

1年生では、国数英を中心に基礎学力を高めるとともに、2年生進級時の選択コースを考えます！



まずは基礎をしっかりと！

少数精鋭でミッチリ指導します！

吉井教諭



少人数指導

普通科は2年生のコース選択で、ほとんどの科目が少人数指導になります。少人数で丁寧な授業は垂高普通科の魅力の1つです。写真は古典の授業の様子です。



2年生からのコース選択

本誌3ページにも掲載した有馬悠生はギターに夢中だ。もちろん、夢である「理学療法士」になるための勉学も怠っていない。そんな彼に普通科の魅力を尋ねてみた。垂水高校の普通科とはいったいどんな所なのか。

「普通科の特徴は、何と云っても2年生進級時に行う『コース選択』です。1年生の時は国数英を中心に基礎学力を高め、2年生から自分の進路に合った『進学コース』と『情報コース』のどちらかを選択します。進学コースは、大学や短大、専門学校への進学を希望する場面に選択するコースです。情報コースは、主に情報処理や簿記、商業技術などを学習し、各種検定を取得して専門学校への進学や就職を目指すコースです。ちなみに、私は進学コースを選択しています。」

コース選択はどうやって？



### 放課後の個別指導

授業内容がよく理解できない時や、試験前の対策には放課後の個別指導！写真は、情報コースの検定指導の様子です。



卒業に向けて  
がんばります！



### 3年生/じっくり学習！

3年生では、進路に向けてじっくりと学習を進めていきます！先生のサポート体制もバッチリです！



### ALTの英検二次対策



英検の二次試験前には、英会話の練習をALTの先生にさせていただけます。少人数だからこそできる特別対策です。

3年生

進学  
コース

目指す将来に  
合わせて選択！

3年生

情報  
コース

### コース選択後は？

「コース選択の仕方ですか？自分で考えて決めるものですが、両親にもアドバイスを求めました。また何度も担任の先生と面談を重ね、時間をかけて自分に合ったコースを選択することになります。」

「進学コースは、受験に必要な主要教科（国・地歴・公民・数・理・英）を中心に学習し、情報コースは、コンピュータなどを利用した専門科目を学習していきます。全ての授業をコース別に行うのではなく、一部の科目では共通で行う授業もあります。3年生では、それぞれのコースで一生涯学習しながら、自分の進路に向けた取組が始まります。本校最大の魅力は少人数ならではの、先生方による細かく丁寧な指導にあると言えます。3年生の先輩方は今、それぞれの進路実現に向けて頑張っています。私も「理学療法士」の夢に向けて、準備と努力を行っていきたく思います。」

# 本校生に聞く ～生デ科の魅力～

## 技術を披露!

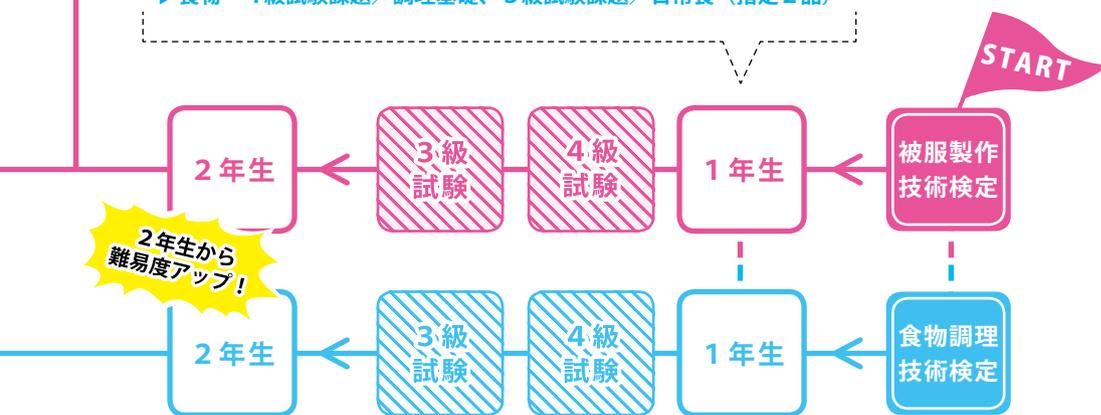
生活デザイン科で学んだ「被服」と「食物」の技術は検定試験はもちろんのこと、学校行事でも披露されます。(右:文化祭ファッションショー)



## 1年生 / 被服&食物の基礎を身に付ける!

何をやるにも基礎が大事!基礎があるから応用することができる!  
「被服」も「食物」も1年生の時にしっかりと基礎を身に付けます!

- ▶被服 4級試験課題/基礎縫い、3級試験課題/ショートパンツ
- ▶食物 4級試験課題/調理基礎、3級試験課題/日常食(指定2品)



吉満教諭

検定試験は、「実技試験」と「筆記試験」の2種類があります!また取得にかかる検定料(600円～1500円)は、全額「垂水市」がサポートしてくれるから安心なんです。

## 授業内容は?

「生活デザイン科は、1年生から被服や食物などの専門科目を学習します。2年生からは被服や食物に加え、保育やワープロ、マナーなどの学習も始まります。3年生では、ファッションデザインコース・フードデザインコース・ライス・フードデザインコース・ライフデザインコースの中から、自分の進路に合ったコースを選択し、より専門性を深めることができます。また、華道・茶道・陶芸を学ぶ生活文化や、生活をより豊かにするための学習として、生活デザイン実習やリビングデザインなどがあります。」

## Choose 2

生活デザイン科  
2年生  
梅本梨沙  
被服も食物も  
オテノモノ。



●生活デザイン科2年生 / ●生徒会文化部長 / ●部活: ダンス部 / ●性格: おっとり&しっかり(「おっとり」と「しっかり」を比べると「おっとり」がやや勝っている) / ●趣味: 人間観察

## どのような学科?

将来、「服飾系」の仕事に就くために、日々生活デザイン科で勉学に励んでいる梅本梨沙。彼女は鹿屋市から本校に通う「長距離通学生」である。そんな彼女に、垂水高校の生活デザイン科の魅力について尋ねてみた。



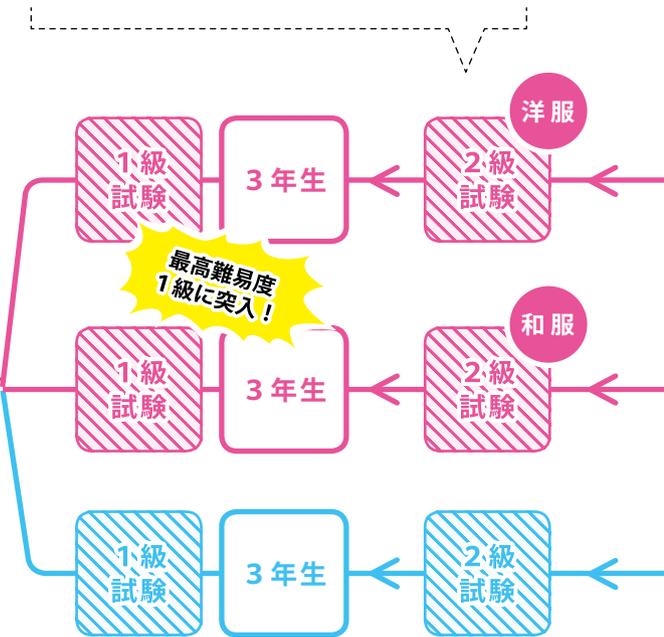
**目指せ三冠王！**



**2年生/難易度がアップ！**

2年生になると学ぶことも格段に増えてきます！1年生の時に培った基礎的な技術が重要です。集中し、時間をうまく使っていくことが上達への近道となります！被服は特に「洋服」と「和服」それぞれについて、技術を身に付けていきます！

- ▶被服 2級試験課題  
【洋服】 シャツブラウス  
【和服】 じんべい
- ▶食物 2級試験課題/日常食



**3年生/これまでに学んだことを出し切る！**

これまで学んだ全てを出し、さらにレベルアップを図ります！

- ▶被服 1級試験課題/【洋服】 ジャケット【和服】 浴衣
- ▶食物 1級試験課題/行事食

「本校は、垂水市唯一の高校ということで、様々な地域活動に参加しています。カンパチ缶詰のパッケージデザインや、地域食材を生かした商品開発など、生活デザイン科で学習したことを生かして、学校・家庭・地域社会と連携した実践活動にも力を入れています。私自身も『垂水市長はつぴ製作プロジェクト』に参加し、貴重な体験をさせていただきました。」

**他にどのような活動を？**

「授業では、基礎を身に付けることを大事にしていますが、やっぱり一番魅力的なのは外部の専門の先生による様々な出前授業ですね。デザイン画の描き方やファッションショーについての学習、西洋料理やデザートの実習など、より専門的な学習をすることができます。その他にも、検定取得に向けて頑張っています。被服製作技術検定・食物調理技術検定・ビジネス文書実務検定・情報処理検定・秘書検定などにチャレンジすることが出来ます。目指すは三冠王ですね。」

## 特集の最後は

新天地で奮闘している

卒業生たちからのメッセージです。

卒業生の皆さんの現在の様子を

ちょっとのぞいてみましょう！！

## 特集／その3

# 卒業生にも 聞いてみました。

「あつという間に半年が過ぎ、慣れない一人暮らしにもやっと慣れてきました。最初は不安なことも多く、地元を離れて寂しく感じることもありましたが、今では友達ができ、授業も楽しいので充実した毎日を送っています。大学に入って、自分が行動を起こさなければ今日に見えている景色は何も変わらないということ、今までよりもより一層強く感じています。自分がしてきたことを無駄にしないためにも、これからも頑張っていこうと思います。」

「大学に入学して既に半年以上。毎日が目まぐるしく過ぎて行くのが楽しくて仕方ありません。もちろん慣れない一人暮らしに、勉強に、バイトに、大変なことも多いですが、やりたかったことに全力で取り組める今の環境はとても幸せです！最初は不安でしたが、必要に迫られれば意外となんとかなるもので、一人暮らしを始めて壊滅的だった料理スキルがかなり上がりました（笑）。唯一耐えられないのは山梨の暑さと寒さ。越冬頑張ります！」

「高校卒業後2年間、辻調理師専門学校で学び、今年の4月、東京神楽坂にある「ヴェーリ」というイタリアンレストランに就職しました。夢に見た料理人としての1歩を踏み出した訳ですが、やはり仕事って大変です。仕事を始めてから30kgも痩せました（笑）。高校時代に様々なことにチャレンジし、今の自分があるのだと思います。後輩の皆さんも夢に向かって頑張ってください。自分も将来、店が持てるように頑張ってください。東京で一旗あげますよ！」

「福岡のスピリッツオブマイスターで料理人目指して頑張っています。研修中心の学校なので、「ホテル日航福岡」などの有名店で研修を受けています。1人暮らしなど高校とは全く違う環境に最初は戸惑いましたが、今はだいぶ慣れました。現在は就職先を思案中ですが、自分が納得できるように道を見つけたいと思います。高校時代に特集していただいたタルタマにまた取材していただいて、うれしいやら恥ずかしいやら。また遊びに行きます。」



名桜大学  
国際学群1年  
森 明日香

●平成25年度 普通科



都留文科大  
国文学科1年  
川畑 結花

●平成25年度 普通科



ヴェーリ  
(辻調理師専門学校卒)  
徳留 嵐士

●平成23年度 生活デザイン科



スピリッツオブ  
マイスター  
小山 幸太

●平成25年度 生活デザイン科

ワクワク  
は突然に。

学校取組 国際交流

## 民泊

●みんなく／概要：旅行者が一般の家庭に泊まり、農業・漁業などその土地ならではの様々な経験ができる体験型旅行のこと。垂水市では平成22年から国内の修学旅行生の受け入れをはじめ、近年は海外からの生徒の受け入れも増えている。

## 高雄市普門高級中学

●たかおしふもんこうきゅうちゅうがく／概要：台湾の高雄市にある、「勤正慧慈」が校訓の、仏教の教えを基とした教育を行っている学校。日本の高校に当たる。

●3月にはインドネシアの高校生とも交流



## 異文化交流奮闘記～台湾編～

### 民

泊が盛んに行われている垂水市に、5月に台湾の高校生がやって来ました。

そこで、「同じ高校生同士、交流をしませんか」というお誘いがあり、今回の交流会が実現しました。楽しい時間が過ぎせるようにと、茶道部と弓道部に協力をお願いし、生徒会を中心に日本伝統の玩具（折り紙・お手玉・けん玉など）を準備しました。「何語が通じるの？習慣の違いは？」など分からないことも多く、ドキドキしながら当日を迎えました。やってきた高雄

市普門高級中学のみなさんは明るく元気！弓道見学と茶道の点前は興味津々な様子で取り組み、玩具体験ではけん玉や折り紙が大盛り上がりでした。やはり言葉の壁はありましたが、ジェスチャーで示したり、絵や写真を見せたりしてお互い意思の疎通を図ろうと工夫しました。その中で「同じ芸能人が好き」「実習が一緒」など、国は違っても似ているところがたくさんあり、親近感がわき、とても充実した時間を過ごすことができました。

1/弓道体験 2/生徒会役員でお出迎え

友好の証に  
プレゼント交換  
をしました！



# 学びのある秋風景～体育祭編～

◎9月6日(土)。数年ぶりの土曜日開催となりました。



## Sports day × 櫛山 将輝

### 第67回垂水高校体育祭「応援演舞」への挑戦

**今** 年の体育祭で私たち3年生男子は、演舞という今までにない新しい取組を試み、見事に成功させることができました。

きっかけは6月、体育の先生の提案から始まりました。先生の話聞き、「カッコいい！やってみたい！少し練習すれば簡単にできるので？」という安易な気持ちで挑戦することに決めました。早速練習開始、まずは先生の動きを真似ることからスタート。思っていた以上に難しく、動きを覚えるのに苦戦しましたが、なんとか夏休み前までには演舞を構成する5つの演目のうち2つは完成に近づけることができ

ました。「これで夏休みにしっかり練習すれば体育祭には間に合うはず。」ところが現実は甘くありませんでした。3年生である私たちは、卒業後の進路実現のために、夏休みも課外や試験の準備に裂く時間が多く、全員で集まって練習する時間がほとんどとれなかったのです。夏休みも終わりに近づき、正直なところ焦りから仲間と衝突し、諦めそうになることもありました。それでもやるしかない。ぎりぎりの状況でしたがみんなの気持ちも1つになり、完成を目指し体育祭当日の朝まで練習をしました。不安を残しての本番で、決して観客を満足させる出来

ではなかったかもしれませんが、私たちができる最高の演舞ができたと思います。悔いがないと言えば嘘になりますが、今はこの想いを後輩たちが引き継いでくれ、演舞が垂水の体育祭の伝統になってくれればという気持ちでいっぱいです。

学校取組 **体育祭**

Writer

**櫛山 将輝**

生活デザイン科 3年  
応援団長 / 初めての挑戦である「応援演舞」で、団員たちをまとめ上げ、見事に体育祭を盛り上げてくれました。





学校取組 就業体験

### Restaurant Outhier

●レストランウチエ／概要：アットホームな雰囲気で大格なフランス料理がリーズナブルな価格で楽しめるお店／営業時間：11:30～14:00〈ランチ〉14:00～18:00〈カフェ〉18:00～24:00〈ディナー・バー〉

### 谷脇寛仁 シェフ

●タニワキヒロトシェフ／概要：在日フランス大使館（東京）／Restaurant Taillevent（フランス）などで勤務後、地元垂水に帰り30年以上続く洋食レストランをフレンチレストラン「Restaurant Outhier」としてリニューアルオープン

●住所：垂水市錦江町 1-106 / TEL：0994-32-3532



## いつか垂水に恩返しを

# 笑

顔いっぱい「3日間本当に楽しかったです。」

授業では経験できないことを教えてもらいました」と話す生活デザイン科3年生の森山くん。インターシップでお世話になった地元のフレンチレストラン「ウチエ」の谷脇シェフに「将来料理人になりたい生徒がいるのですが・・・」とお話したところ、ご厚意により夏休みの3日間、特別にインターシップを受け入れていただきました。最初は緊張していた森山くんも「ウチエ」のみなさんの温かい

雰囲気に自然と溶け込み、「僕が盛り付けました」とサラダを運んでくれてくれました。「料理人の世界は厳しいですが、森山くんのように熱意ある人が大きな夢を持って頑張ってほしいです。今回は料理の楽しさを感じてもらえれば」シェフは料理の知識や技術を惜しげもなく教えてくださったようです。楽しい高校生活を過ごした垂水に恩返しをしたいと考えている森山くん。これからの活躍をお楽しみに。「ウチエ」のライバル店ができる日も近いのでは？

1 / お世話になった「ウチエ」のみなさんと 2 / デザートの盛りつけを教えていただく森山くん



一人前の料理人を夢見て！



★★★★★  
**lunch**  
Tarumizu High School

# 突撃！ 隣の 垂高飯！！

あの人のお昼はどんなお弁当？

学校取組

お弁当 Week

# ど

「こから食べるの？と悩んで  
しまっような、かわいくて

美味しそうなお弁当が並ぶ「垂高飯」第5弾。今回も生徒の発想力に脱帽です！！下のお弁当は、生活デザイン科3年生の岩田さんのお弁当、2回目の掲載となりました。

細部にまで工夫がこらされていて、パスタでカタツムリを表現するなど発想がとてもおもしろいですよね。今回は地域の食材を見直すというところで、The 鹿児島弁当とテーマを設け「お弁当 week」を開催しました。平成24年度から取り組んでいる「お弁当 week」も少しだけリニューアル、「キャラ弁」・「弁当男子」・「正統派」の3部門を設けました。また、今回は体験入学で来校した中学生にも投票に参加していただきました。

調理  
60分

Point うずらの卵のカエル

Point ブロッコリー  
のあじさい

Point かたつむり

## かたつむり弁当

自己評価

★★★★★ 満点 (星5つ)



作った人

岩田 怜奈

生活デザイン科 3年

キャラ弁部門

お弁当 week の時期が梅雨だったので梅雨をイメージして作りました。紫陽花のハムを切り抜いたり、カエルなどの目を切り抜くのが大変だったけどかわいく作れたので満足しています。



調理  
60分

作った人

森山 健一郎

生活デザイン科 3年



こだわり POINT

- 1位: 黒豚肉の野菜ロール
- 2位: そぼろ
- 3位: ゆで卵

## 弁当男子部門

自己評価 ★★★★★ 4.0

### 黒豚わんぱく弁当

2級検定で作った弁当を再現して作りました。朝早く起きるのがとても辛かったけど、おいしく作れたので良かったです。授業で学んだことを生かして色々な料理にチャレンジしてみたいです。



調理  
90分

作った人

大窪 勇雅

生活デザイン科 1年



こだわり POINT

- 1位: 顔ののり
- 2位: 顔の形状
- 3位: 顔の位置

## 弁当男子部門

自己評価 ★★★★★ 4.0

### しんちゃん弁当

初めてお弁当 weekに参加したので、いつも作るお弁当より少しがんびりしました。のりを加工するのに時間がかかりましたが、思ったより楽しかったです。次回もぜひ参加したいと思います。



調理  
60分

作った人

大崎 沙理奈

普通科 2年



こだわり POINT

- 1位: キャベツと塩昆布の梅干し和え
- 2位: コロコロおにぎり♪
- 3位: 卵焼き

## 正統派部門

自己評価 ★★★★★ 4.0

### 彩り弁当

朝早く起きて、おにぎりの色を変えたり、キャベツと塩昆布に梅干しも入れることで、より彩りよく仕上がりました。親の大変さも分かり、たまにはお弁当作りを手伝いたいと思います。



調理  
35分

作った人

楠本 ももか

生活デザイン科 2年



こだわり POINT

- 1位: うさぎ型りんご
- 2位: たまごやき
- 3位: エビマヨネーズ

## 正統派部門

自己評価 ★★★ 3.0

### The 和風弁当

作る時間がなく、焦った中でのお弁当作りでした。「The 和風弁当」というテーマにそって、炊き込みご飯で和風を意識して作ることが出来ました。



調理  
20分

作った人

外山 加奈子

英語科教諭



こだわり POINT

- 1位: チキンのマーメレード煮!
- 2位: 雑穀米入りおにぎり!
- 3位: 大量の野菜!

## Healthy 弁当!

自己評価 ★★★★★ 3.5

最近教えてもらったマーメレード煮が登場!! とてもおいしいのでよく作っています。ご飯は健康を考えていつも雑穀米を混ぜています。私の主食は野菜なので、いつも大量。そして、京都の友人がプレゼントしてくれたお弁当箱が初お目見えしました♡



調理  
60分

作った人

松田 愛梨

生活デザイン科 2年



こだわり POINT

- 1位: プーさん
- 2位: 鹿児島食材
- 3位: 色合い

## キャラ弁部門

自己評価 ★★★★★ 5.0

### プーさん弁当

薩摩揚げなどの沢山の鹿児島食材をお弁当に詰めました。前日から顔のパーツののりを準備しました。キャラ弁ですが、スペースに野菜を入れ、彩り・栄養バランス・味にもこだわりました。



report

FM たるみず 77.7MHz  
〒 891-2122 垂水市上町 113 番地  
TEL・FAX 0994-35-4955

↑今回体験の場となった「FM たるみず (NPO たるみずまちづくり放送)」です！ 写真手前：宮城さん／奥：小村さん

◎垂水高校内



予行

原稿の読み合わせ

リハーサルの様子です。今回は原稿を用意して、それぞれ話す内容を役割分担しました。番組の中で流す音楽も自分たちで選曲しました。30分という時間に合わせて進めていくのがとても難しく苦労しました。

青春 reporter

ラジオ局

潜入！コミュニティ FM 局！

ラジオはどのように制作されているのか。ラジオ制作を通して新しい垂高 PR にチャレンジします！

もっと垂水高校を

地域の方々に垂水高校をもっと知ってもらいたい。生徒会として動き出した夏休みに私たちが取り組んだのは「垂高オリジナルラジオ番組制作」です。今回そんな私たちの取組に賛同して下さったのが、以前から「垂水高校生でラジオ番組を作ってみませんか？」とお声を掛けて下さっていた、地域の情報をいつも楽しく放送されている「FM たるみず」です。今回は生徒会役員から4人のメンバーを募って体験レポートします。

貴重な体験

収録では、主に学校行事の紹介や本誌「TARUTAMA」の宣伝をさせていただいたのですが、マイクの音量調節から BGM の準備など、音響の操作は全て自分たちでさせていただきました。全てが初めての経験でしたので、悪戦苦闘しながらの収録になりましたが、放送局のお2人のサポートをいただきながら、なんとか30分間の番組を作り上げることができました。普段何気なく聞いているラジオ番組

丁寧に音響機器の操作や音量調節を教えてくださいました。「さすが高校生、覚えが早い」とお褒めの言葉をいただきましたが、本番ではミスがないように必死でした。



↑左：2年普通科 有馬悠生／右：2年生活デザイン科 山ヶ城勝義



初めは緊張していましたが、徐々に緊張もほぐれ笑顔を見せながら楽しく収録することができました。

↑左：2年普通科 松元彩香／右：1年普通科 中村風音

◎ FM たるみずのスタジオ内②



本番

収録開始

収録中の様子です。30分の番組をほぼ1発で収録することができました。後はパソコンを使って、細かい編集作業が必要になるのですが、今回この作業は「FM たるみず」の方にお任せすることになりました。

◎ FM たるみずのスタジオ内①



準備

音量調節

4人それぞれのマイクの音量調節をしている様子です。この操作をしなければ音量のバランスが悪くなってしまい、聞きにくい放送になってしまうそうです。ここはアドバイス通り時間をかけてしっかり調節しました。

私たちの声  
今回のラジオ放送の体験を通し、「Tarutama」だけではなく、ラジオという新しい媒体で垂水高校について知ってもらおうきっかけとなりました。何より私たちの声を地域の方々に届けることができました。やはり、私たちの学校での様子や取組を、声を通して皆さんに伝えていくことも必要だと感じました。今後も生徒会として声を通して地域とつながる垂水高校を目指して活動していきたいと思えます。なお、収録したラジオ番組は「スイスイ スクールスケッチ 輝く瞳」という番組の中で10月10日(金)と11日(土)の2日間放送していただきました。機会があればまた是非、挑戦させていただきたいと思えます。最後に私たちにこのような大変貴重な体験をさせてくださった「FM たるみず」のお2人にこの場を借りてお礼申し上げます。

# 03



昭和62年度卒業生

## 川畑博海

垂水高校生徒会

## 北方勇人 山ヶ城勝義



垂水高校を卒業して社

会の最前線で活躍してい

る先輩が多くいらつしや

います。ここでは、そん

な先輩方に垂高生自らが

質問を投げかけ、これか

らの人生のヒントを得よ

うとするものです。第3

回は図書部長北方勇人と

生徒会副会長山ヶ城勝義

が、昭和62年度に垂水高

校を卒業された川畑博海

さんにお話を伺いました。

**Q1** なぜ今の仕事に就こうと思ったのですか？

**III** 「私の祖父の代からの仕事をしていたので、自然と後を継ぐものと思っていました。」

**Q2** 社長としての仕事内容を教えてください。

**III** 「基本的には会社同士の付き合いが主ですが、会社の代表として様々な会に出席したり、昔から

営業マンとして仕事を見

つけに行くこともありま

す。社長業はもちろんで

すが、直接お客様のところ

に行き、お客さまに商

品の説明をし、営業して

います。」

**Q3** 会社経営で大変なことはありますか？

**III** 「大変というか、いつ仕事がなくなるか分からないのが不安ですね。社員の方々に給料が払えなくなったりとか。先のことを読めないのも大変ですね。ありがたいことに現在は仕事がないということはありませんが、常に、何か月も先の仕事をいただくために、営業などに回っています。」

**Q4** 社会人として生活していく上で大切なことは何ですか？

**III** 「やっぱり約束を守

### START



右：山ヶ城勝義／やまがじょうかつよし・左：北方勇人／きたかたゆうと・2人とも生活デザイン科2年



川畑博海／かわばたひろみ／45歳／昭和62年度に垂水高校を卒業／当時は野球とバンド活動に夢中



インタビューは、川畑さんが経営されている川畑瓦工業の会社事務所で行いました。

るということですね。社

会人だったらそれが一番

大事だと思えます。あと、

挨拶をすることも人間と

しての基本だと思ってい

ます。」

**Q5** 高校生活について教えてください。例えば、川畑さんが通っていたころの垂高はどのような感じでしたか？

**III** 「私が通っていたのは今から30年ほど前なのですが、当時はとにかく人数が多かったのが印象に残っています。普通科が3クラス・家政科（現：生活デザイン科）が1クラス、1学年120人以上はいましたよ。校舎いっぱいには生徒がいてにぎやかだったのを覚えています。時々、垂高を訪れることもあるのですが、授業を見たりすると人数が少ないので少しさみしいなと思うこともあります。」

## 仕事人 / 川畑先輩に聞きました！

**Q6** 部活動は何かされていきましたか？

**川** 「野球部に所属してました。部員は結構多かったですね、あまり強くもなかったですが……。でも、2つ上の先輩たち・今の垂水市長の尾脇さんたちの代は、大隅地区で1位になったりと強かったです。」

**Q7** 高校生活で一番印象に残っていることは何ですか？

**川** 「一番印象に残っていることは・・・高校生の時が一番楽しかったので、全部が思い出ですね！寝たくないほどでした。やっぱり、勉強より部活などが楽しかったですね。(笑)部活をしていて、部員の人などで部屋に集まり話をするのが楽しかったですね。バンドでドラムも担当していたので、文化

祭にも出演したりしてました。そう言えばもうすぐ文化祭だけど、2人は何か舞台に出演する予定はないの？」

**(北山)** 私たちも「ヲタ芸(ダンス)」で出演する予定です。文化会館の大きな舞台上でキレのあるダンスを披露しますので、ご都合がつけばぜひお出下さい。

本日は、お忙しい中、貴重なお話ありがとうございました。川畑さんは、本当にパワフルで元気をいただきました。私たちも川畑先輩を見習い、高校生活を悔いのないように頑張っていきたいと思えます。最後に垂水高校の後輩に、先輩として伝えたいことを教えてください？

**川** 「私は高校を卒業して東京の学校に行ったのですが、鹿児島がという

### FINISH



インタビューの最後には3人で記念写真を1枚、お忙しい中、本当にありがとうございました。

### WORK



川畑さんの職場での様子。HPの社長の日記も必見!!

### SLOGAN



「考えよ」挨拶でも仕事でも社員みんなが1つ1つのことを考えて行動しようということ。2014年スローガン

### ◎勤務先のご紹介

株式会社 川畑瓦工業

垂水市高城 784-7 / ☎ 0994-32-0712



か垂水が本当に大好きで、東京にいてもいつも気にかけていました。みなさんも高校を卒業したら、地元を離れる人もいらっしやると思いますが、どこに行っても、垂水を、自分の故郷を忘れないでほしいですね。それから、〈25歳までには車を買うぞ〉とか、小さな目標でもいいので、何か夢を持って生きていってほしいですね。自分でやりたいことを見つけて、行動することを心がけてほしいと思います。それだけでやる気が違ってくると思います。」

垂高には  
今、これも  
あります

supported by tarumizu city

# Toriple Support

【トリプルサポート】

垂水市は、垂水高校に在学する生徒に対し3つのサポートを行っています！

## ◎垂水市の垂水高校振興支援

垂水市では、「魅力ある垂水高校づくり」支援策として、平成23年度に「垂水高等学校振興支援計画書」を策定し、基本方針として5つの柱（学校のイメージアップ、進学・就職の充実、未来を担う人材づくり、垂水市の地域振興、学校と関連団体の連携）のもと、垂水高校を支援しており、このトリプルサポートもその取組の一つです。（本誌発行も支援事業として行われています）

### Support 1

## 検定試験費等サポート

### ◎試験に必要な費用を全額サポート

食物調理技術検定や被服製作技術検定などの各種検定から、進学のための模擬試験まで、試験費用を全額サポート！

※全額サポートは、同一検定同一級1回限りとなります。（2回目以降は、自己負担）

### ◎生徒の声



普通科 3年  
丸山和喜（垂水中央中）

「私は、これまでに簿記、情報処理、ワープロなどの情報コースの選択者が取得している検定だけではなく、漢字検

定や英語検定など、多くの検定にチャレンジし取得することができました。こんなに多くの資格を取得できたのは、垂水市の検定費用のサポートがあったからです。試験にかかる費用は、垂水市がサポートしてくださったので、試験だけに集中して臨むことができました。高校生活も残りわずかですが、進路実現のために現在も新たな検定取得に向けて勉強に励んでいます。」

※平成26年度垂水市支援

検定試験費等補助金（1,194,000円）

### Support 2

## 通学費サポート

### ◎通学に必要な費用の3分の2サポート

通学におけるフェリーやバスなどにかかる通学費の3分の2をサポート！これです外からの通学も心配なし！

※通学費補助の対象は、通学定期実額の3分の2の額で、8/1～8/31までは対象外となります。

### ◎生徒の声



生活デザイン科 2年  
脇田るみ（第一鹿屋中）

「私は、鹿屋から通学していますが、毎月通学費をサポートしていただいているので、通学費用の負担も心配せず

に勉強や行事にも積極的に参加できます。また、夏休みからは、生徒会活動が本格的に始まり、ボランティアに参加したり、行事等についての話し合いをしたりととても有意義に過ごしています。市外からの通学で心配に思っている方もいらっしやうと思いますが、ここなら安心して通学できます。音楽を聴いたり、友達とおしゃべりをしたり、バスでの通学も楽しいですよ。」

※平成26年度垂水市支援

通学費補助金（4,804,000円）

### Support 3

## 部活動サポート

### ◎外部指導者や活動費をサポート

部活動の活性化や学校のイメージアップを目的に、外部指導者の指導料や部活動費をサポート！

※サポートの詳細については、学校までお問い合わせください。

### ◎生徒の声



普通科 3年  
吉原万里奈（垂水中央中）

「私は、高校で初めて茶道部に入部しました。初心者で何もわからずとても不安でしたが、部活動サポートのおかげで、外部の先生に来ていただき、専門の指導を受けることができます。先日行われた県内の幼稚園生から大学生までが参加する発表会では、代表でお手前をさせていただきました。初めてだったので戸惑うことがありましたが、とても良い経験になりました。今後も地区高校文化祭や本校の文化祭に向けて、「和敬清寂」を心得に、お稽古に努めていきたいと思っています。」

※平成26年度垂水市支援

部活動等活性化補助金（650,000円）

# 鹿児島県立垂水高等学校

〒891-2106 鹿児島県垂水市中央町14 ☎0994-32-0062  
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tarumizu/top.html/>

中学生の皆さんの  
ご入学を  
お待ちしております。